

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 742004	議会庶務事務	主管課名	議事課						
	この事務事業 の位置	政策	その他	課長名	太田 寿恵広						
		施策	その他(体系外)								
		基本事業	その他								
(1)事業の概要											
円滑な本会議及び委員会の運営並びに準備のために必要な事務を行う。				(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名 称	単 位						
				議会活動支援を行われた議員	人						
				その指標							
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		本会議や委員会の運営に必要な事務や議会の人事や議員報酬の処理、議長のスケジュール調整など庶務事務全般を適正かつ確実に行った。									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
みよし市議会議員				名 称	単 位						
				市議会議員数	人						
				その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)				(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
議員の議会活動の支援を行う				名 称	単 位						
				議会活動支援を受けた議員数	人						
				その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)				(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
(空欄)				名 称	単 位						
				その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		人	20	20	20	20	20	20			
(6)の対象指標		人	20	20	20	20	20	20			
(7)の成果指標		人	20	20	20	20	20	20			
(8)の結果の成果指標											
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	01	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	3,136	980	1,238	1,448	1,255	1,255			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	3,136	980	1,238	1,448	1,255	1,255			
人件費 B		千円	17,370	17,093	17,093	17,093	17,093	17,093			
正職員従事時間×人数		時間×人	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	20,506	18,073	18,331	18,541	18,348	18,348			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 人	1,025	904	917	927	917	917			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 742004 議会庶務事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 地方議会制度発足 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 議員の議会活動を支援するために議会事務局を設置し、あわせて庶務事務を行うこととした。	開かれた議会が重要視されている現在、検討すべき事項が多くあるが、各会派によって意見が異なる場合があり調整が難しい。一部議員からは、事務局職員をより充実させる必要があるとの声もでてい
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 議員に求められる役割も多様化し、議会活動 変化している 内容 支援は、より広範囲になってきた。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 地方自治法、みよし市議会事務局条例 この事務を行う根拠又は理由 法第139条及び条例の規定に基づき、議員が円滑に議会活動するための支援をする。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容 事務局職員の資質を向上、さらには人員の増を図り、一層充実した議会活動の支援を行うことにより、成果向上が期待できる。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持